



NEW お酒と健康

長生きするには、どのお酒をどのくらい飲むと良い？

30~70歳の男女によく飲むお酒の種類と頻度を尋ね、その後11年にわたり総死亡率を調べました。結果、**ワインを良く飲んでいて人ほど総死亡率が低く、この傾向は他のお酒では認められませんでした。**というのも、赤ワインに含まれるポリフェノールには抗酸化作用があり、動脈硬化・心筋梗塞を予防します。しかし、理由はそれだけでしょうか？

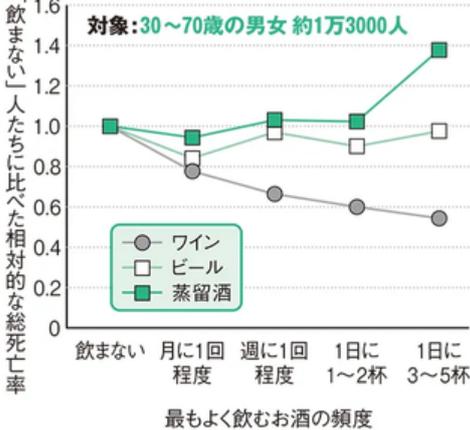
お酒を好きな人はどんな食品を食べている？

アメリカの研究で、よく飲むお酒の種類と日常的に食べている食品を調べました。結果、**ワインを好む人たちは、他のお酒を飲む人たちよりも野菜と肉をたくさん食べ、赤身魚と油で揚げた肉の摂取量が少ない**ことが分かりました。野菜と果物にはカリウムとミネラルが豊富で、血圧を下げ、心筋梗塞の予防効果が期待されます。

デンマークの研究では、ビール、ワインを買った人がそれぞれどのような食品と一緒に買ったかを調べました。ビール派はソーセージなどの脂質が多い食品、ワイン派は心筋梗塞を予防する多価不飽和脂肪酸が豊富な食材、野菜・果物を選んでいました。また、普通のチーズではなく低脂肪チーズ、低脂肪牛乳もです。つまり、**ワインによってというより、食べ物の結果として健康を保っていた**のかもしれない。

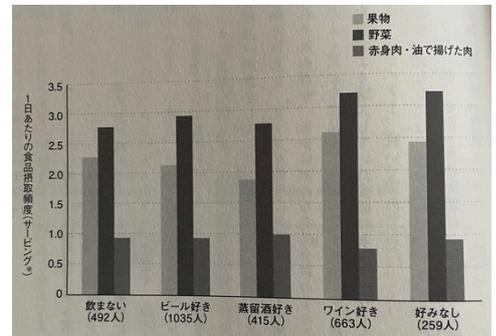
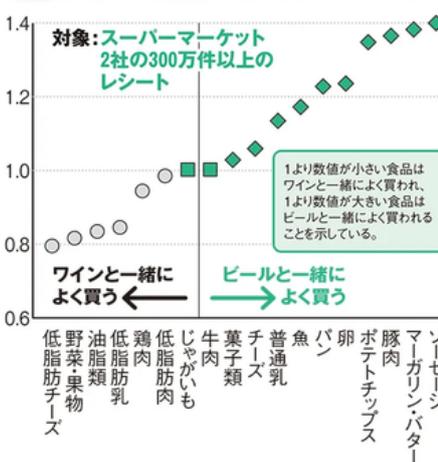
ワインをよく飲む人は長生き？

図1 最もよく飲むお酒の種類と頻度と総死亡率の関連



ワイン派は心筋梗塞を予防する食品を選ぶ

図2 よく飲むお酒と日常的に購入する食品の関連



EVENT イベント情報

- 3/3(火)ひな祭りイベント
- 3/8(日)福助ランチセミナー
- 3/9(月)栄養談義
- 3/16(月)たこ焼きの日
- 3/25(水)昼から居酒屋

🎧 栄養士のつぶやき vol.55

～終わり方～
 筆者は、50歳を目前にしてこんな事をよく考えるようになりました。今まで生きてきた時間よりもこれから生きる時間のほうが短いことに気付いたのです。
 楽しみを我慢するよりも楽しみを楽しんで苦しみを楽しむ。

★ 参考文献

佐々木敏の栄養データはこう読む！ p.194~199

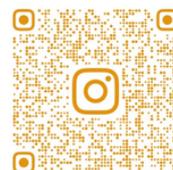
家庭画報.com



♥ 福助の紹介

デイサービス福助中原 管理栄養士：田森
 ☎054-269-6683
 ✉fukusuke6683@gmail.com
 デイサービス福助清水 管理栄養士：吉田
 ☎054-376-6855
 デイサービス福りは ☎054-291-6720
 URL <http://www.keito-fukusuke.jp/>
 福助弁当ライン公式@fukusukeで検索

▼ Instagram



@FUKUSUKE2023_1_4

▼ 福助弁当



▼ デイサービス福助



～栄養士のつぶやき Vol.54～

～バレンタイン～

2/14は、バレンタインデーです。小学校4年生の頃は、たくさんチョコレートをもらいました。モテ期だったんでしょうか？

現在は、自分でチョコレートを買って食べる人が多いようです。チョコレートは、いらないけどモテ期はまた来てほしいな- (笑)

～栄養士のつぶやき Vol.53～

～1年が終わって

クリスマスが終わり1年が終わりました。

2025年10大ニュース

1位、大阪万博参加

2位、裏切られる

3位、食事摂取基準2025年版運用開始

詳しくは、ツイッターにて

～栄養士のつぶやき Vol.52～

『大地の子』という本を読みました。

中国残留孤児の話で孤児の食事情の描写がありました。

常に飢餓と隣り合わせの生活です。

現代の日本人は、飢餓とは無縁で『まずい』『食べたくない』なんてこともあります。

・・精進する必要はありませんが、食べれることは恵まれていると再確認したいものですね。

～栄養士のつぶやき Vol.51～

よく、体に良い食べ物ってなんですか？と聞かれますが『バランス』と答えます。

が、オフレコで思っていることは、発酵食品です！

納豆、チーズ、干物、キムチ、そして干し柿、などなど。

そして『酒』昔からずっと支持されていますよね。未知のなにかがあるんですよ！

～栄養士のつぶやき Vol.50～

～お肌の第3コーナ～

最近、疲れているな～って感じています。50歳目前、お肌の曲がり角なのかしら？

また、人生の大局を意識するようになってきました。実は、栄養にも大局観は大事だったりしますよ！

～栄養士のつぶやき Vol.49～

～福助10周年～おかげさまで8/18に福助は10周年を迎えました。好きな言葉を紹介します。

『凡事徹底』『一事が万事』『一生懸命』これからの10年は『変わらずに変わっていきます』

～栄養士のつぶやき Vol.48～

大阪万博の見どころ『大阪ヘルスケアパビリオン』です。

なぜか？筆者が投稿した作品が飾られるからです！ぜひぜひ！

～栄養士のつぶやき Vol.47～

～等価交換とは～ ジュース 100円 ワイシャツ 1000円 車 100万円 米 ??? 食べ物は、お金と変えられるけど、変えてくれなくなると・・・もしかして食べ物の等価交換の対価は、命なのかもしれない。

～栄養士のつぶやき Vol.46～

この一年、米騒動が収まりません。はたして米は、あるのか？ないのか？

贅沢品が高くなるのは、資本主義社会では当たり前ですが、生きていくために一番必要な食料が商売の種になるのは、いかがなものか？また、政策の失敗一つで国が沈没すると危機感を感じます。食料自給率は、なんとかして欲しいものです。

～栄養士のつぶやき Vol.45～

～食事摂取基準2025年版～皆さんは、購入されましたか？……してないし知らない……そうですね。栄養士にとっての専門書です。日本人の健康的な食事について根拠に基づいて作成された、国のお墨付きの書籍です。…難しいです。お近くの栄養士に解説してもらって下さい。知らない栄養士はモグリですよ！？

～栄養士のつぶやき Vol.45～

『不毛地帯』という本を読んでいます。シベリア抑留の食事に関する描写が書かれています。壮絶です。太ることは絶対のない世界です。ビタミンC不足で壊血病になります。不足は死を招きます。現代人の食事指導って・・・

～栄養士のつぶやき Vol.44～

最近『真っ赤な太陽』という本を読んでいます。アフリカの食生活や衛生環境の描写が多々あります。衛生大事 食材貴重 食卓幸福 不幸を感じてこそその幸福だなと。

～栄養士のつぶやき Vol.43～

栄養のポスターを見ていたら、『たんぱく質は特に大事』と書いてありました。つくづく思うことは、個人個人によって必要な栄養素は違うということ。低栄養にはエネルギー、筋トレに取り組む人にはたんぱく質、メタボには野菜・・・短絡的に文章を書くと炎上しそうですが・・・。

～栄養士のつぶやき Vol.42～

母親が認知症とわかってから半年が過ぎました。幼稚園児の様になるタイプです。食行動も子供返りして、どんどん食べ始める・硬いものは吐き出す・手で食べる・・・あと、旦那が食べたものを追って食べる。食べることが本能だと思い知らされます。

～栄養士のつぶやき Vol.41～

食べることは良くないこと？情報番組などを観ているとこう思うことが多いです。かくいう私も食べる内容は気になります。罪悪感を抱いて食べるのか、気分良く食べるのかの違いだけで結局食べたいものを食べます。なんか、淋しい食生活ですね・・・

～栄養士のつぶやき Vol. 40～

先日医療体験ができるイベントに参加してきました。栄養発信のブースで子どもたちを中心に対応してもらいました。そこでの感想は・・・日本人って栄養教育がすごい！ご飯・肉・野菜をバランスよく選ぶことが出来る！栄養士!万歳!!!

～栄養士のつぶやき Vol.39～

《高齢化社会が押し寄せている》支援が必要な高齢者を支援が必要な高齢者が助けている。その高齢者を助けているのも高齢者若い世代は、家庭（高齢者）で手が回らない

～栄養士のつづやき Vol.38～

デイサービス福助中原店は、8/18 に9歳になりました。時間は平等で、価値は変化するものです。同じ9年でも今の価値と将来の価値も変わります。この9年間は、いくらになったのでしょうか？

～栄養士のつづやき Vol.37～

つくづく人体の構造って複雑だと感じています。暑がり・寒がり 汗をかく人・かかない人 水を飲む人・飲まない人 水の吸収能力 排泄頻度・・・鶏が先か卵が先か

～栄養士のつづやき Vol.36～

重量・割合・化学・代謝 年齢・個体差 状態・タイミング・ステージ 思考・感情 一人一人違い深海のごとき

～栄養士のつづやき Vol.35～

高齢者の食生活について・・・様々だ など・・・

健康的な食事をしたい人、美味しい食事だけしたい人、食べさせられている人、食べれない人、食べたくない人、想いを汲み取れれば良いですね★

～栄養士のつづやき Vol.34～

～比較～ 評価・思考・価値などは比較によって生まれすよね。

他人の給料を知っているから自分の給料が高いか低いかわかる。

周りが休日だから・・・ゴールデンウィークがさみしいウィークなる。

ただ、健康の価値は比較できないなと日々日々感じます。

～栄養士のつづやき Vol.33～

仕事には『社会課題の解決』が含まれているように感じるようになってきた今日この頃です。

こんな偉そうなことに思いをふけるなんて・・・年頃かな・・・。

～栄養士のつづやき Vol.32～

私達の法人に新たな施設が誕生します。

「福助の家」です。

その方の生活を支援する。言葉に表せないことです。

栄養士は、食事面で全力を尽くします！

～栄養士のつづやき Vol.31～

最近 NPO 法人に興味を抱き調べています。

社会課題解決のための組織！？なのですかね？

筆者の周りには社会課題が山積しています。

ただ、自身の課題も山積しています・・・(^ ^

～栄養士のつぶやき Vol.30～

厨房の仕事もクリスマスが終わり、今年も終わったな～と感慨深くなります。

2024 は、飛躍の年になる気がしています。

その根拠は??? 根拠のない自信です！

～栄養士のつぶやき Vol.29～

「継続は力なり」 毎回執筆するたびに、もっと内容を良くしなければと思っていますが、毎月欠かさず 100 回もの原稿を書いて来れたことに「数の力」を感じます。

今日は、一人でお祝いです（笑）

～栄養士のつぶやき Vol.28～

最近両親の衰えが顕著です。介護をすることになってきて思うことは、外野と当事者では感情は全く違うということです。

栄養でも理想論は全くの絵に書いた餅。高齢者の機能を理解した上で大応することが大切を改めて感じました。

～栄養士のつぶやき Vol.27～

ステルスソルトって言葉を知っていますか？

筆者が作った言葉です（笑）

どんな意味かというと、塩がたくさん入っているのにしょっぱくなく気付かない料理に用います。

代表例は『寿司』『煮豆』などです。

ふり塩なんかもステルスですねー

～栄養士のつぶやき Vol.26～

最近、スーパーのお総菜コーナー売り場が非常に広がっています。

皆さん、買って行くんですね。裏を返せば家で料理をしなくなったということです。

栄養指導をする場合も作り方のポイントを伝えるではなく買い方を伝える時代が変わってきているんだなと

～しみじみ

～栄養士のつぶやきVol.25～

素麺とひやむぎってどう違うんだろう？

未だに理解していません。

なんとなく理解していますが、なんとなくから進みません。

皆さんもこういうことって無いですか？

管理栄養士のつぶやき No.24

ダイエットの栄養相談をすると『何を食べると痩せますか？』と質問されます。

食べて痩せるって・・・。

そんな食品があったとしたら・・・毒ですね。

～管理栄養士のつぶやき No.23

4月から自転車のヘルメットの着用が努力義務化されました。

・・・一言 自分の安全を守るのに行政が介入するのってどうなの？

情報提供とかはありがたいですが人に迷惑をかけない事は自由を奪わないでほしいですね。

タバコも肩身が狭い。

健康とか人の迷惑のことを考えると・・・お酒はタバコより悪いと思いますが・・・居酒屋のような大衆が集まるところで迷惑行為や飲酒運転の温床にもなるでしょう。

お酒は、『百薬の長』ではありませんし・・・。

～管理栄養士のつぶやき No.22

最近1汁1菜の書籍を最近読みました。

栄養士が献立を立てる上で頭を悩ませるのは、副菜・福福菜、そして食塩の量。

無理におかずを増やしていることが多々あります。

そんな時ふと疑問に思うことがありました。

もしかしたら、無理におかずを取り揃えた1汁3菜はメタボ食ではないのか？

特に、塩分はほとんどの料理に使うので、おかずを増やす≒塩を増やすことになってしまう。

薄味で満足なら良いが・・・。

今後1汁1菜を研究していきますよ☆

～管理栄養士のつぶやき No.21

最近AIをスマホで使用してみました。

!!!衝撃です！

実は、栄養便りもAIが文章を考えて作ることが出来たのです！

20年前から事務仕事は大きく変化してきました。これからは、更に変化してくかと思う戦々恐々です！

その分、新しい仕事を生み出せるように頑張っていきます。

～管理栄養士のつぶやき No.20

やっとコロナウイルスが5類になるとのニュースが流れました。

コロナの一件で思ったことは、特定の疾患ばかり手厚くすると他の疾患に影響が出てしまうということですから、たい回しされた患者が数多くいたことも認識しておきたいものです。

～管理栄養士のつぶやき No.19

皆さんは、ベジチェックという野菜摂取量を計る機械をご存知ですか？

野菜・野菜・野菜・・・3大栄養素を差し置いて・・・

炭水化物・たんぱく質・脂質は充足しているからこそ野菜です！

時代が変われば必要な栄養素も変わるということですかね・・・。

～管理栄養士のつぶやき No.18

スポーツ栄養～最近疲れる程度の運動をたまにします。

1,000kcal以上消費して筋肉も悲鳴を上げ、階段を登るのも大変になります。

運動の後半には、エネルギーが枯渇してパフォーマンスが著しく低下するのを感じます。

普段の食事では感じないエネルギー補給を体感出来ます。

みなさんが筋トレに精を出すのもわかる気がします

～管理栄養士のつぶやき No.17

『1汁1菜』

1汁3菜が基本といわれていますが、飽食の現代人には、『1汁1菜』が良いのではないかと考えています。

ご飯、野菜たっぷり具たくさん汁、たんぱく質源となる主菜。

おかずの種類が増えると塩分摂取量が増えがちです。

また、味噌汁という発酵食品は魅力的な料理です。

筆者のおすすめ献立は、玄米、豚汁、秋刀魚の塩焼き！

さらに、中華丼・カレーライス・ちゃんぽん麺などは『0汁1菜』ですね！

～管理栄養士のつぶやき No.16

自分の親の食生活をみていると高齢者の食生活の鏡だなと感じます。

干物・漬物・ソーセージ・パン、加工品が多くなり塩分も高くなります。

意外なことにご飯も全然食べなくなってきます。

・・・栄養状態が悪くなるわけですね。

～管理栄養士のつぶやき No.15

晩酌、辞めようかな～。

先日知人から『お酒を飲むなんて悪いことしかない』と言われました。

酒は百薬の長・・・ではないことは知ってはいましたが・・・

～管理栄養士のつぶやき No.14

自転車を買いました。

ついに運動をしようかな？と思っています。

体力維持が気になる年頃になりました・・・。

健康のポイント

栄養・休養・・・

～管理栄養士のつぶやき No.13

大豆と大豆製品。似ているようで違うんですよ。

大豆≠大豆製品

大豆⇨おから！！

詳しくは、成分表または栄養士までお尋ねください！

～管理栄養士のつぶやき No.12

『レバーは、最強食材』だと個人的には思っていますが、はっきり言い切ることが出来ません。

摂り過ぎたら体調を崩すし、バランスが良くないと効果を発揮しなかったり・・・

栄養士の歯切れの悪さは、このような理由なんです・・・

～管理栄養士のつぶやき No.11

『栄養豊富』というによく聞こえますが、比較には注意が必要です。

100gのひじき食べれますか？100gのパセリ買ったことありますか？（笑）

～管理栄養士のつぶやき No.10

新年度になり栄養相談業務をやっていきたいと考えています。
ただ、考えているだけではやれないので、営業の数をこなそうと思います。
チラシがポストに入っていたらみてあげてください。

～管理栄養士のつぶやき No.9

ウクライナ情勢が緊迫した状態になっています。
この状況になって口喧嘩しているうちが幸せだと感じます。
そして、毎日おいしく食事を食べれるのが当たり前じゃないかもと・・・
食べ物は、大切に。

～管理栄養士のつぶやき No8

今年もお餅を詰まらせてなくなった方が全国にいらっしやいました。
・・・皆さん餅が食べたいんです。
食欲って頭で考えるものではないと感じました。
今年も命がけて餅を食べました（笑）

～管理栄養士のつぶやき No7

この原稿は年末に書いているのですが1年が過ぎるのは本当に早いものです。
1年を振り返って『あれもやった、これもやった』という年になっていたかという・・・
『あれもやってない・これもやってない』・・・
2022年は、箇条書きに出来るように頑張っていきたいものです。

～管理栄養士のつぶやき No6 栄養士の自己洗脳

栄養士の方は、ジャンクフードは食べないんですよね？と、よく聞かれます。
答え 食べます。ただ、一般の方に比べたら頻度は少ないように感じます。
なぜか？知識があるから。もう一つは、言霊のごとく伝えて回っているから。ジャンクフードは、控え
ましょう・控えましょう・控えましょう・控えましょう・・・自分が暗示にかかってしまいました（笑）

～管理栄養士のつぶやき No5 気づいちゃった！？～

最近、ご飯の少ない弁当を1週間ほど食べて過ごしていました。
話題の低糖質ダイエット?! (笑) 痩せる気はないのでお腹が満たされるまで食べます。
すると・・・おかずばかり食べることになります。
すると・・・塩分摂取量が増えちゃいました! ななな! なんと! こんな落とし穴が!

～管理栄養士のつぶやき No4 ～栄養のある食べ物とは～

皆さんは、栄養のある食べ物とはどんなものを思い浮かべていますか?
カロリーの高いもの? たんぱく質豊富なもの? ビタミン・ミネラル豊富なもの?
私の定義は、同じカロリーで比較した時に栄養素量が多いもの。あと、水分含量は気にします。
1日に摂るべきエネルギー量は、成人で概ね2,000kcal前後です。
栄養素を満たしたとしてもエネルギーオーバーしていれば肥満になってしまいます。

～管理栄養士のつぶやき No.3 ～栄養量を比べるのは難しい～

〇〇はたんぱく質豊富! 〇〇は食物繊維が多い! という情報を聞くことは多いと思います。
ただ単純な数字だけを鵜呑みにしては危険です。
栄養素量は、基本的に100gで計算されています。また、乾燥されている状態のものもあります。
玄米100gは食べられるけど、きくらげ100gは食べられる量ではありません。
食べられる量、習慣的に摂取するものかどうかを踏まえてみる必要があります。

～管理栄養士のたわごと No.2 ～

栄養とは?
栄養士の世界では、『栄養』と『栄養素』は区別して語られます。
『栄養素』は、食べる前の料理の化学式の羅列。
『栄養』は、食べてから体の中に作用する効果。
つまり大事なのは『栄養素=内容』ではなく『栄養=結果』である。
人の体は、一人一人違うわけで、消化・吸収のされ方も違うのです。
自分の健康管理は、総論から各論へ。

～管理栄養士のたわごと No. 1 ～

最近、環境問題が注目されています。
レジ袋有料化・電気自動車へのシフト・CO2削減・再生可能エネルギーなどなど。
今や肉を食べることも環境負荷だと言われ始めています。
理由を聞くと納得出来る部分もあるが・・・
そもそも便利で豊かな生活を手放してでも、やりたいのかどうかを聞いてみたい。
最近では、環境問題がビジネスの種になっているようにも感じる。
この大波にあがらうことは、もう出来ない。
福助弁当エコ対応のため弁当容器変更に伴い、惣菜セット1,000円になります。
皆さん環境のために買ってくださいよね???? (笑)

～連載～ ～捨てない食べ方 第8回～

今回は、捨てない食べ方上級編を教えます。

職場や友人からお菓子をいただくことって結構ありますよね。

溜まってしまうことも・・・。

だったら自分でお菓子を買うのはやめて、いただき物でおやつの時間を作りましょう！

ダイエット&節約になります。毎日食べられないお菓子はおいしいですよ。

～連載～ ～捨てない食べ方 第7回～

捨てない食べ方の最大のコツは、買い溜めしないことです。

スーパーの特売になるとついつい余分なものを買ってしまう事もあるかと思えます。

買いすぎて食べきれなくて捨ててしまうなんて事はありませんか？

または、無理して食べてしまうなんてこともあるかもしれません。

近年、スーパーは年中無休でやっているのだから安心して下さい。

特売で節約したつもりでも、使い切れなくて捨ててしまえば逆に浪費になりますから覚えておいて下さい。

～連載～ ～捨てない食べ方 第6回～

皆さん料理は、食べ切れる分だけ作って残さず食べ切っていますか？

とはいっても、少人数の料理を作るのは大変なこと。

だったら、最初から残ることを前提に1週間程度の献立を考えましょう。

料理が残ったら次の日のつまみにしても良いですし、小鉢にすれば品数も多く豪華になります。

それでも食べきれない場合は、作った日に冷凍してしまいましょう。

作るのがめんどくさい日には、レンチン料理人になってしまいましょう。

～連載～ ～捨てない食べ方 第5回～

皆さん料理は、食べ切れる分だけ作って残さず食べ切っていますか？

とはいっても、少人数の料理を作るのは大変なこと。

だったら、最初から残ることを前提に1週間程度の献立を考えましょう。

料理が残ったら次の日のつまみにしても良いですし、小鉢にすれば品数も多く豪華になります。

それでも食べきれない場合は、作った日に冷凍してしまいましょう。

作るのがめんどくさい日には、レンチン料理人になってしまいましょう。

～連載～ ～捨てない食べ方 第4回～

お刺身の盛り合わせをスーパーで購入することもあるかと思いますが。

そこに付いている小袋の醤油・ガリなどは使っているでしょうか？

小袋は冷蔵庫に取っておくという方も多いのではないのでしょうか？

結局使わずに捨てることになっていませんか？

そんな時は、煮物や和え物に使うことをおすすめします。

ガリやワサビも野菜と和えれば立派な料理になりますので是非工夫して捨てない食べ方を実践しましょう。

～連載～ ～捨てない食べ方 第3回～

皆さんは、食事を残すことがありますか？

盛り付けの時に、自分の食べれる量だけ取り分ける等の工夫をしていれば捨てることはないかと思えます。

メイン料理に野菜などを付ける場合は、食べることを考えて盛るようにしましょう。

刺身の棲は食べますか？自分で作ると食べ残すことに気が引けますよ。

食べることを前提とすれば、新鮮な大根を選んで丁寧に切ると思えます。

スーパーに並んでいる刺身盛り合わせの棲の大根は、食べきれますか？

多く見せるために多すぎると思いませんか。

もったいないですよ。

～連載～ ～捨てない食べ方 第2回～

コンビニやスーパーで売り切れていて不満に思うことはないだろうか？

そのわがままな感情が食品ロスを生み出している。

惣菜屋もレストランも食材がなくなり閉店なんて最近ではみたことがない。

売れ残った、その食材はどこに消えていくのか？

次の日に売ることか？

職員が持ち帰ることか？

・・・お金を払ってゴミ回収業者に回収してもらうのである。

お金を払ってお金を捨てる・・・わけだ。

～連載～ ～捨てない食べ方 第1回～

食べ物を捨てるということは、お金を捨てることである。

あなたは、お金を捨てたことがありますか？

おそらくないでしょう。

食べ物を捨てたことはありますか？

少なからずあるでしょう。

贅沢すぎる時代・飽食の時代、ダイエットの為に食べ残すことを推奨する有識者すらいる時代。

食品においては、たくさん食べても低カロリーを謳い文句に日々研究開発されています。

『低カロリー＝善 高カロリー＝悪』・・・おかしくないですか？

さらには、世界人口の8.9%は飢餓で苦しんでいるのです。

と、壮大な事実を前置きしましたが、捨てないで食べることをただただ実行していきましょう。